
ごみ処理区域の再編に係る地域説明会の概要

多摩ニュータウン環境組合では、平成 19 年度に策定した中期経営計画に基づき、構成市である八王子市や町田市及び多摩市間の清掃工場の建て替え時等の相互連携を円滑に行うとともに、多摩清掃工場の安定稼働を確保することを目的として、ごみ処理対象区域の再編にかかる計画案を作成しました。

それを踏まえ、平成 22 年 10 月に予定されている八王子市の館清掃工場の停止に伴って、館清掃工場で処理していた可燃ごみの一部を多摩清掃工場で受け入れる内容です。

この計画案につきまして、地元にお住まいの皆様を対象として、地域説明会を昨年 11 月 25 日および 28 日に 3 回開催し、20 名の皆様にご参加いただきました。

ご参加された皆様から次のようなご意見をいただきました。その概要をお知らせします。

主なご意見（⇒ ご意見に関する組合の対応）

○将来における多摩清掃工場の建て替え時には、構成市の工場にごみ処理をお願いしなければならないことを考えると、構成市における清掃工場建て替え時の「相互協力」については、概ね理解できる。

○多摩清掃工場の「安定稼働」について、工場の経営としては、理解できるが、地元地域としては、ごみ処理量は少ないほうがいいので、工場の建て替えの際等には、その点も考慮していただきたい。

（⇒ 今後構成市間で協議していきます。）

○地域の環境保全に、今後とも万全を尽くしてほしい。

（⇒ 地域の環境保全を最重要課題ととらえ、「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を目指し、今後とも最善の努力を尽くします）

○今回の計画における地元への貢献として、多摩ニュータウン環境組合は、地域へのさらなる交流を進めてほしい。

（⇒ 地元地域のコミュニティセンターの活動と連携するなど、地域活動について出来る限りの協力をしていきます。）

○尾根幹線の早期整備について

(⇒ 東京都へ要請をします。)

○尾根幹線道路の大妻女子大学前交差点は、八王子市側から清掃工場へ右折する車両のために、右折レーンがあるが、直進車両の交通渋滞により、車 4 台の右折が精一杯で渋滞に拍車をかけている。右折レーンの延長を要望する。

(⇒ 右折レーンの延長等を可能な限り早くできるよう関係機関に要請しています。)

○総合福祉センター前の交差点の多摩センター方面からの左折車と直進車の安全及び、歩行者横断に係る青信号時間の延長並びに、唐木田交番前交差点の安全対策をお願いしたい。

(⇒ 警察や東京都など関係機関に改善の働きかけをしています。)

地域説明会にご参加いただきました皆様に感謝申し上げますとともに、多摩ニュータウン環境組合といたしましては、これらの貴重なご意見を踏まえ、今年度中に計画の決定を行っていきたいと考えています。